

NTTのプラン変更じゃなかったの？ 相変わらず、光回線サービスの勧誘に関する苦情が多く寄せられています。

相談「昨日、自宅に業者が訪問し、『NTTのネット回線を使っている方にお得なプランをご案内します』と言われた。NTTの新プランの紹介だと思いい、料金が安くなるならと手続きした。渡された書類を後でよく見ると、NTTではなく別会社の光回線契約になっていた。話が違うのでやめたい」

訪問してきた業者は、光コラボレーション事業者の代理店でした。光コラボレーション事業者は、NTTの回線を借り受け、プロバイダーや光電話などの自社サービスと組み合わせ提供しています。NTTとの契約ではありません。

光コラボレーションの契約は、契約書面を受け取って8日以内であれば初期契約解除ができますが、工事費と事務手数料が発生します。事例の場合、センターから業者に解約を申し入れたところ、まだ手続きが完了してお

らず、料金が発生しない無条件解約となりました。また、消費者にNTTだと勘違いをさせる勧誘は問題だとし改善を求めました。

料金が安くなるいいながら、勝手に複数のオプションが付けられ、高額な契約になっている場合があります。また、現在加入しているプロバイダーの解約料が発生することもあります。光回線などネット回線の契約は年数縛りになっていることが多く、中途解約には違約金が発生するので注意が必要です。訪問販売だけではなく、電話がかかってくる、その場で契約しているケースも多く見られます。突然の勧誘で、内容を理解しないまま承諾してしまうと、トラブルの原因になります。契約する前には、必ず事業者名やサービス内容を確認し、現在の契約内容と比較検討しましょう。

初期契約解除の期間が過ぎても、解約できる場合があります。不審な点があれば、当センターに相談してください。

消費生活センター（ステーションビル3階） ☎753・5555

健康相談

Q & A

池田市医師会
<http://www.ikeda-osaka-med.jp/>

Q 私たちは新型コロナウイルス感染症とどう向き合えばいいのでしょうか。

A 新型コロナウイルス感染症の初期に、従来のインフルエンザや風邪と区別することは困難といわれています。感染すると約8割の方は1週間程度で治りますが、約2割の方は咳や痰が悪化して息苦しさが見られ入院治療が必要となり、約5%の方は集中治療室での治療が必要となること、高齢者、糖尿病や、心血管・脳血管疾患など基礎疾患をお持ちの方は重症化しやすいことが分かってきました。では、これから私たちはこの感染症とどう向き合えばよいのでしょうか。

①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや3密(密集、密接、密閉)を避けるなどの対策を取り入れた「新しい生活様式」が求められています。新型コロナウイルスは、咳やくしゃみで飛び散ったしぶき(飛沫)に含まれ

る病原体を吸い込むことによる「飛沫感染」、感染源に直接接触する「接触感染」により感染します。くしゃみでは時速300kmの飛沫が飛び出すといわれますが、飛沫は水分が多く重いいため1〜2m程度の飛距離で地面に落ちてしまいます。そのため2m以上の距離を避けましょうというのが「身体的距離の確保」です。マスクやハンカチ、袖などで口を覆いできるだけ飛距離を短くしましょうというのが「咳エチケット」です。接触して病原体が体の表面に付着するだけでは感染しません。病原体が付着した手で口や鼻、眼を触り、食事をするとき体内に病原体が侵入して感染します。だから「手洗い」をして手指を清潔に保つことが重要なのです。

夏季のマスク着用で熱中症のリスクが高まります。身体的距離が確保できる場合には、マスクを外して休憩することも必要です。正しい情報を聞く

力、いろいろなことに気つく力を養いましょう。そしてこのようなきっかけからこそ人と人のつながりを保ちましょう。

池田市医師会

